

2012年(平成24年)11月2日(金)

毎 日 新 聞

新酒完成したよ
「杉玉」取り換え

飛 驒

新酒の完成を知らせる冬の風物詩「杉玉」(酒林)の取り換え作業が1日、飛驒市古川町の渡辺酒造店(渡辺久郎社長)で行われた。軒下につるした杉玉が、緑色の真新しいものに取り換えられた。杉玉は、直径約80センチ、重さ約70キロ。同社では「蓬菜」の初搾りに合わせて取り換えている。この日は、新酒の蔵

出しを祝う神事のおと、高さ約6尺の軒下に飾られた古い杉玉を外し、新しい杉玉をつるした。店頭では、初搾りを祝って新酒が振る舞われた。渡辺久憲専務(43)は「フルーティーだが、コクのある軽快な味に仕上がった」と話している。地元の酒米「ひだほまれ」で造られた新酒は1升びん(1・8リットル)約3万本分。この日から飛驒地域の酒店などへの出荷が始まった。

【宮田正和】



新酒の完成を知らせる新しい杉玉—飛驒市の渡辺酒造店で